

重要

指定ごみ袋に関する 大切なお知らせ

市民の皆さまへ

日頃より、ごみの分別・減量にご協力いただき誠にありがとうございます。
もとみやクリーンセンターでは、これまで指定ごみ袋の「安定供給」と「卸価格の据え置き」に努めてまいりました。

しかし、全国的な原材料価格や物流費の高騰により指定ごみ袋の値上がりが避けられない状況となりました。

8月以降、指定ごみ袋が値上がりする見込みです。*

※原材料価格が落ち着くまでの期間。値上がりの時期は店舗ごとに異なります。

何卒ご理解くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。



ご安心ください

- 指定ごみ袋の供給は止まりません。
- 在庫は確保しています。

買い占め自粛のお願い

- 買い占めや過度なまとめ買いはご遠慮ください。
- 必要以上の購入が増えると、店頭の商品が一時的に少なくなり、必要な人が購入しにくくなる可能性があります。
- いつでも指定ごみ袋が手に入る購入環境を保つために、皆さまのご協力をお願いします。



ごみ袋の色味

安定供給のため、再生材の比率を増やしており、従来品より黒っぽい色味となっております。
品質は変わりませんので、安心してお使いください。

従来品

再生材料使用品



※透明な袋（プラスチック製容器包装）と灰色の袋（埋立ごみ等）をお間違えないようご注意ください。



安達地方広域行政組合 もとみやクリーンセンター 0243-33-5499
本宮市 市民部 生活環境課 0243-24-5362

ごみを減らせば、指定ごみ袋も節約できます



今日からできる ごみ減量・5Rの工夫

1 まずは5Rを意識しましょう

Reduce: ごみになるものを減らす

Reuse: ものを長く大事に使う

Recycle: 分別して資源に戻す

Refuse: ごみになるものをもらわない

Repair: ものを修理して使う

ポイント

まずは燃えるごみに
入れる量を減らしましょう。



2 生ごみは減らす・水を切る

- 買い物前に冷蔵庫を確認
- 食べきれぬ量だけ買う・作る
- 残った料理はリメイク
- 生ごみはかきこく処分



3 紙類は資源へ

- 新聞・雑誌・段ボール・お菓子の箱・封筒・包装紙・芯などは資源に
- 汚れた紙・においの強い紙などは分別ルールを確認

分ければ資源、混ぜればごみ



4 使い捨てプラスチックを減らす

- マイバッグ・マイボトルを使う
- 不要なスプーンなどをもらわない
- 詰め替え商品を選ぶ
- ベットボトルはすすいで分別



5 捨てる前にもう一度確認

- まだ使えるものは、ごみに出す前に行き先を確認
- 衣類や子ども用品は譲渡・回収へ
- 家具・家電はリユース店や譲渡を検討
- 壊れたものは修理できるか確認
- 粗大ごみを出す前に、必要としている人がいないか確認



いらないものでも、誰かには必要なものかもしれません。

6 ごみ袋を上手に使うコツ

- かさばるものは小さくたたむ
- 空き箱はつぶして分別
- 資源物を燃えるごみに混ぜない



今日からできるチェック



冷蔵庫を確認



食べきれぬ量だけ



生ごみを水切り



マイバッグ



紙類を資源へ



まだ使えるものは譲る・修理



できることから、少しずつ。
ごみの減量と資源の分別にご協力をお願いします。

